

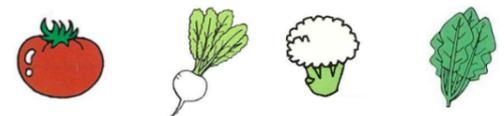
農産物直売所で野菜や花を販売してみませんか

糸魚川市農林水産業振興協議会では、農産物直売所を核とした少量多品目園芸産地の育成に取り組んでいます。
 地元で穫れる新鮮な野菜や花、果物は地元消費者にとって大きな魅力です。自分で栽培した野菜や花、果物を販売してみませんか。
 市内には農産物直売所やスーパーの地場産コーナーがあり、地元消費者に新鮮な農産物を直接販売することができます。

農産物直売所で需要が多い園芸品目の作型・品種・栽培の留意点

品目	ほ場	作 型												品種 例	栽培の留意点
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
トマト	露地・ハウス				大玉 △	△	△	△	△	△	△	△	△	麗月 フルティカ(中玉)	追肥と摘果で草勢を維持する 鳥獣害対策が必要 ハウス栽培では高温期に遮光ネットが必要
きゅうり	露地・ハウス					△	△	△	△	△	△	△	△	夏すずみ ニーナZ	早植えしない、収穫開始頃から追肥する 地際から5節程度までの果実・子づるを除去
メロン	ハウス					△								タカミ	お盆出荷するには、5月中旬までに定植する
すいか	露地・ハウス				○	△								ひとりじめBONBON	日当たりの良い場所で栽培する
ねぎ	露地	夏ねぎ ○			△									夏扇パワー ホワイトソード	高温期に無理な土寄せをしない 土寄せの際は、生葉数5枚は確保する
ほうれんそう	露地・ハウス				○	△								ミラージュ ジャスティス アクティブパワー ジャスティス	酸性土壌では生育不良 発芽後本葉4枚まではかん水を控える 長日で抽苔するので6月播きは品種に注意 暑さに弱い
カリフラワー	露地			○	△									雪まつり、パロック ホワイトパラソル ホワイトパラソル	かん水管理でガッチリとした苗づくり 花蕾見え始め頃の害虫防除 高温期は花蕾の品質が低下しやすい
ブロッコリー	露地			○	△									ピクセル、おはよう 恵麟、グランドーム ピクセル	かん水管理でガッチリとした苗づくり 花蕾見え始め頃の害虫防除 高温期は花蕾の品質が低下しやすい
スイートコーン	露地				○	△								ゴールドラッシュ ミエルコーン わくわくコーン	段播きで長期どり 鳥獣害対策が必要 強風ほ場では倒伏しにくい品種
かぶ	露地													白鷹 もちばな	キスジノミハムシの食害に注意 品種特性の大きさと収穫
だいこん	露地													美春 耐病総太り	春播きは透明マルチ利用により生育促進 キスジノミハムシの食害に注意
アスター	露地・ハウス				○	△								あずみシリーズ	連作しない

○:は種 △:定植 □:収穫期 黒塗りのマークは出荷量が少ない作型(高単価で売れるかも)



農産物直売所 ひすい食彩館 新規出荷会員募集中

出荷会員登録条件 (以下の①、②の条件を満たす方)

- ① J A えちご上越の組合員または組合員になる予定の方
- ② 野菜・花・果物を生産されている方、生産を予定されている方

入会から販売までの流れや販売事例、実績紹介などをご説明いたします。

お気軽にひすい食彩館へお問い合わせください。

お問い合わせ先 ひすい食彩館(担当:宮路) TEL 025-553-0050



ひすい食彩館の様子はこちらから

日本なし

～ 新潟県のオリジナル新品種「新碧」～ しんみどり



市長表敬の様子

「新碧」の果実は600g程度の大果で、果面が美しい青ナシです。糖度は、「豊水」、「あきづき」並みに高く、酸味が少ないことから食味評価が高いのが特長です。

自家和合性品種のため受粉作業が不要で、さらにジョイント栽培との組合せにより省力栽培と早期成園化が可能です。

令和7年7月には上越地域なし産地協議会が立ち上がり、地域を挙げて梨の振興に取り組んでいます。「新碧」を栽培し、糸魚川の新たな特産づくりに取り組んでみませんか。

「ひすい日本なし栽培研究会」参加者募集！

ひすい日本なし栽培研究会では、栽培技術研修会や先進地視察を開催します。

〔主な作業時期〕 除芽・摘果（4月）、新梢管理・防除（5月～）、袋掛け（6月）、収穫（9月）、せん定（12月～）

〔経営収支目安〕 売上3,000千円、費用1,000千円、所得2,000千円、
（別途、苗木、果樹棚設置費用が掛かります。）
労働時間194時間（10aあたり：成園時）



今年は約180果収穫できました

「ひすい日本なし栽培研究会」「丸なすミニ農業塾」の参加申し込み、問い合わせは、糸魚川地域振興局農林振興部普及課またはJAえちご上越ひすい営農センターへ

越の丸なす（ハウス栽培）

～ 高収益が見込める「越の丸なす」を栽培してみませんか～

40年以上の歴史があり、7月から11月上旬まで主に豊洲市場（東京都）に出荷しています。市場での評価は非常に高くブランドなすとして高単価で取引され、主に料亭等で扱われています。

令和7年のひすい丸なす部会の栽培実績は9経営体で約60a、販売量は20tです。市場からは更なる出荷拡大を求められています。

糸魚川の特産である「越の丸なす」を栽培してみませんか。



丸なすミニ農業塾

「丸なすミニ農業塾」塾生（参加者）募集！

ベテラン農家が塾長となり、年6回程度研修会を開催します。将来、ひすい丸なす部会に加入し、本格的に栽培・出荷を目指す意欲のある方を募集します。

〔主な作業時期〕 定植（5月）、収穫（7～11月）
〔経営収支目安〕 売上1,496千円、費用666千円、所得830千円、
労働時間437時間（5aあたり）
〈費用には施設・機械の減価償却費、労賃は含まない〉

ハウスの貸し出し

JAえちご上越ひすい営農センターでは、水稻育苗センター（早川、能生、根知）の育苗終了後のビニールハウスを貸し出しています

メロン（ハウス栽培）

～ お盆の人気商品「タカミメロン」を栽培してみませんか～

平成10年頃から水稻の育苗ハウスを利用して栽培が始まりました。品種は「タカミ」で、果肉は緑色で、糖度が高く、皮の近くまでおいしく食べられます。お盆需要の人気商品になっています。

水稻との作業競合が少ない品目です。タカミメロンを栽培してみませんか。



メロン現地研修会

〔主な作業時期〕 定植（5月中旬）、収穫（8月上中旬）
〔経営収支目安〕 売上648千円、費用260千円、所得388千円
労働時間245時間（5aあたり）
〈費用には施設・機械の減価償却費、労賃は含まない〉

『さらにもうひと頑張り！糸魚川園芸』
安全・安心・高品質な園芸作物を生産しましょう

お問い合わせ先

糸魚川市農業経営支援センター 025-552-1511
えちご上越農業協同組合（ひすい営農センター） 0120-640-184
糸魚川NOSA Iセンター 0120-916-406
糸魚川地域振興局農林振興部（普及課） 025-553-1906